

O-4-2

慢性呼吸疾患における補完代替療法の有用性について (キノコ製剤 (AHCC, メシマコブ) の使用経験)

Utility of complementary and alternative medicine(CAM) in chronic respiratory disease.

○吉沢 明孝, 吉沢 孝之

要町病院 内科

As for the mushroom supplement which was a health food, possibility to let reduce subjective symptoms of a patient and improve ADL was suggested by the enhancement of immune system and appetite increase action. Utility of a complementary and alternative medicine(CAM) is expected in chronic respiratory disease as same as terminal care or it.

背景: 近年, 癌を中心に代替療法への関心が高まり, 特に健康食品に分類されるキノコ製剤の中には, 免疫力の増強や延命効果, 抗がん剤の副作用の軽減などの効果が報告されている。慢性呼吸疾患においてもその終末期には, がん患者と同様に, 免疫力の低下や低栄養状態から急性増悪を繰り返し, 徐々に ADL の低下をきたす症例も多い。今回我々は健康食品としてキノコ製剤を服用した慢性呼吸器疾患症例において, ADL の改善が示唆される所見を得たので若干の考察とともに報告する。

対象および方法: 対象は当院呼吸器外来通院中の慢性呼吸器疾患患者のうち感染の反復や息切れの増悪のため食思不振や ADL の低下が著名な 13 例で代替療法に賛同された患者に対して(AHCC 11 例, メシマコブ 2 例)摂取していただき対象とした。本人の症状, %IBW, ChE, Alb 値を栄養の指標として評価した。

結果: キノコ製剤の投与期間は, 約 3~22 ヶ月でありほぼ全例で食欲増進と体重増加を認め, %IBW, ChE, Alb は使用前後で有意差を持って改善した。

考察, 結論: 健康食品であるキノコ製剤は免疫力の増強や食欲増進作用から患者の自覚症状を軽減し ADL を改善させる可能性が示唆された。癌終末期と同様, またはそれ以上に慢性呼吸器疾患においても補完代替療法の有用性が期待される。